

平成28年度第2回長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会発言内容

事務局長	<p>只今から平成28年度第2回長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会を開催いたします。</p> <p>3名の委員の方がまだいらしてませんが、定刻となりましたので会議を始めさせていただきます。</p> <p>議事に入ります前に竹本会長よりご挨拶をお願いします。</p>
【会長挨拶】	
事務局長	<p>それでは、会議に入りますが、現在3名の委員が出席されておりません。1名につきましては、遅れて出席するとの連絡がっておりますので、2名の欠席となります。</p> <p>本協議会設置規約第7条により、代理の方の出席を含め、過半数の出席があるということで、本日の協議会が成立することをご報告いたします。</p> <p>この会議の進行につきましては、本協議会設置規約に基づき会長が行うこととしておりますので、竹本会長よりよろしく願いいたします。</p>
会長	<p>それでは議事に入ります。まずはきんぎょタクシーの運行状況について事務局より説明をお願いします。</p>
【きんぎょタクシーの運行状況について（資料1） 説明】	
会長	<p>只今、事務局から運行状況について説明がありましたけれども質問、確認事項等ございますか。</p>
委員	<p>3台目を導入してもお断り件数がまだあるようですが、これについては今後どのように考えていますか。</p> <p>それと確認ですが免許を返納された方で6カ月以降、継続して利用されている方はどのくらいいるかがわかれば教えてください。</p>
事務局	<p>事務局としては3台目を導入することでお断り件数が解消されるという見込みでしたが、すべての解消まではいきませんでした。今後の対応としましては、利用時間帯によって利用者数に差があるので、時間帯に応じた組み合わせ等を検討したいと思っております。まだ導入して間もないので今後分析していきます。</p> <p>免許証自主返納者への対応につきましては、これまで累計81名の方に利用券を交付しております。継続的な利用につきましては50%弱の方が引き続き利用されている状況です。</p>
委員	<p>月別利用者数について、運行開始から伸び続けているようなので非常に良いことだと思います。平成28年度になって前年比で減っている要因はなんですか。</p>
事務局	<p>お断り件数が増えてきて、どうせ電話しても断られるという風潮がありました。そのような要因もあり、若干利用者が伸びなかった結果になりました。そこで3台目を導入したという経緯です。</p>
会長	<p>平成28年度だけ鈍化した要因はありますか。</p>
事務局	<p>4月につきましては地震の影響が考えられます。公共施設等の閉鎖もありました。ま</p>

	た、天候にも左右されております。雨が多かったこと、台風等があったことによる運休も要因として考えられます。
会 長	それでは、次第4の協議に入ります。議案第4号平成29年度長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会予算(案)について事務局より説明をお願いします。
【議案第4号(資料2) 説明】	
会 長	これに関して質問等ございませんでしょうか。ないようですので、拍手をもって承認をお願いいたします。
【承認】	
会 長	続いて、議案第5号地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について事務局より説明をお願いします。
【議案第5号(資料3) 説明】	
委 員	事業評価のAとBの違いについて教えてください。
事務局	Aは目標達成、Bは一部達成できなかったものになります。評価項目はCまであります。
委 員	事業評価の対象期間について教えてください。
事務局	平成27年10月から平成28年9月が対象になります。
委 員	フィーダー系統の組み合わせについて、今後の利用促進等についてどのようにお考えですか。
事務局	荒尾警察署付近は年間約850名が乗り降りされています。そこから玉名方面、荒尾方面へのバス利用につなげる位置づけをしております。また、長洲駅への接続等も考えられます。
委 員	幹線の玉名荒尾線については輸送人員が10万1千人くらいの実績がありますが、長洲線についての接続の案内等はされていますか。
事務局	利用者からの要望で玉名へ走ってほしいという要望が多々あります。そういったときにバスや電車の案内をしております。
委 員	きんぎょタクシーには交通空白地帯の穴埋めをしていただいて、幹線につなぐことで、タクシーとバスが両輪となって今後うまくやっていければと思います。
事務局	バスの時刻表などを車内に置くなど対応していきます。
委 員	電車やタクシー、バスなどの時刻表など一目でわかるようなマップがあると良いと思いますが、長洲町ではそういったマップはありますか。
事務局	きんぎょタクシー導入当初はありましたが、現在はございません。ご指摘もありましたので、今後内容等検討して対応していきます。また、フィーダー系統の事業評価についても運行マップ作成の検討を追記いたします。
会 長	他に質問等ございませんでしょうか。この内容でよろしければ、拍手をもって承認を

	お願いいたします。
【承認】	
会 長	続きまして、第 6 号議案きんぎょタクシーの運行改善について事務局から説明をお願いいたします。
【議案第 6 号（資料 4） 説明】	
会 長	事務局より 2 点改善についての案が出ました。まず 1 つ目の免許返納について、ご質問等ありましたらお願いいたします。
委 員	期間の延長は利用者の方にとって非常に良いものだと思います。法改正についても今後運転できない 75 歳以上の方が増えることも予想されるので、そういう方々にとっても良いと思います。
委 員	定着させるためにも良いと思います。実際に自主返納者は何歳くらいが多いですか。
事務局	80 歳以上の方が多いです。
委 員	ニュースなどで高齢者運転の事故は多く見かけます。返納したくなくても身体的問題で返納せざるを得ない人もいると思うので非常に良いことだと思います。 また、最近のきんぎょタクシーは待ち時間も少なくなりました。これも 3 台目導入の効果だと思います。
委 員	1 年は良いと思います。
委 員	昼の時間帯が 2 台体制なので、その対応をしてほしいと思います。
事務局	どうしてもドライバーの昼食の休憩は必要ですので、2 台体制になっておりますが、今後分析してどのような対応が可能か検討していきます。
委 員	町の財政負担が増えると思いますが大丈夫ですか。
事務局	これまでの免許返納の状況から見ますと、年間 20 名程度かと予想されますので対応可能だと考えます。また、長洲町でも高齢者の運転事故が 3 件起きていることも期間延長を提案する背景でもあります。
会 長	続きまして、運行区域の検討につきまして、ご意見を申し上げます。
委 員	前回も言いましたが、JR の階段の問題について今後の対応をお聞かせください。
事務局	要望は引き続き行っておりますが JR だけで対応できることでもございません。荒尾駅も同じ状況です。財政的に厳しいのが現状ですが、引き続き要望していきます。
委 員	タクシーにも運行区域というものがあります。玉名の事業者への影響もありますので、慎重にお願いしたいです。バスの運行もありますので棲み分けをきちんとお願いしたいです。
委 員	玉名市への運行に関する要望は、一部の地域の住民からの要望なのか、具体的にどこへ行きたいのかの要望なのか教えてください。

事務局	主に六栄校区で玉名市と隣接する交通空白地帯です。ここから玉名の中央病院へ行きたいとの要望がっております。本来ならば、車で15分程の距離ですが、電車で行くなら玉名駅からしばらく歩く必要があるため、長洲駅経由でも1時間かかります。バスでのご案内もしておりますが、便数は1日3本です。なかなか利用実態に合わないのが現状です。その妥協策として、大野下駅という話しもありますので検討できないかというところです。
委員	六栄校区だったら荒尾市の幹線バスを乗換拠点にさせていただくと中央病院にも直接行けるし本数も多いのでできればそちらを利用させていただきたいです。
委員	交通空白地帯も広いので、私はそのバス停に行くまでの間に中央病院につくような場所に住んでいます。やっぱり高齢者の方にはタクシーが良いと思います。
会長	他にご意見ございますか。ないようですので、この2件につきまして承認をお願いします。
【承認】	
【その他・委員より一言】	
委員	今後ますますお断りの増加は予想されますが、今後普通車両の導入は考えていますか。
事務局	事業者との協議も必要になります。タクシーチケットの交付の検討もできないかとの考えもあります。総合的に検討していきたいです。
委員	車両・便数を増やすよりもタクシーチケットの交付ということでしょうか。
事務局	ひとつの選択肢としての案です。まだ3台目導入して間もないので、今後検討が必要だと考えています。
会長	以上をもって本日の協議を終了させていただきます。お疲れ様でした。
事務局長	それでは、これをもちまして、平成28年度第2回長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会を終了させていただきたいと思います。本日は、ありがとうございました。